

公正な人事評価のために

○講座のねらい

評価者が陥りやすい評価誤差とその対策等について習得し、公平で信頼性の高い人事評価を行うための手法を身につける。また、人事評価は、当該職員の成長を助ける機会でもあり、管理者にとって最も重要なマネジメント活動の一つであることを理解する。

○対象者

係長以上の職員

○日程

令和4年 5月26日(木)～27日(金) 2日間

○会場

自治研修センター(午前9時30分までに集合)

○予定人員

30名

○講師

(株)話し方教育センター
池田 統



○カリキュラム

	午前	午後
1 日 目	(9:40~10:00) ・オリエンテーション (10:00~12:00) ・人事評価制度の意義 ・人事評価のステップと運用方法 ・情報交換(演習) ・公正な評価を実現するために	(13:00~16:30) ・能力評価の実際(演習) ・面談の進め方と結果通知のポイント ・評価面談で留意すべきことは何か(演習) ・評価結果通知面談の体験(演習) ・ポイント整理 ・能力評価のポイント(演習)
2 日 目	(9:40~12:00) ・1日目の振り返り ・業績評価を活かすために ・目標設定のしかた ・好ましい目標設定の条件 ・目標設定の体験(演習)	(13:00~16:00) ・好ましい目標設定に導くコミュニケーションスキル ・コーチングの体験(演習) ・目標設定面談の進め方とポイント ・目標設定面談の体験(演習) ・目標管理の日常業務への活用 ・面談による進捗管理(演習) ・ポイント整理 ・業績評価のポイント ・まとめ (16:00~) ・閉講

【令和3年度受講生のアンケートから】

- ・人材育成につなげる視点と、評価者の目線の平準化について学びたいと思い受講した。
- ・部下への指導法や係わり方などに対して参考になる講義を聞くことができ、今後の人事評価に役立つと感じました。